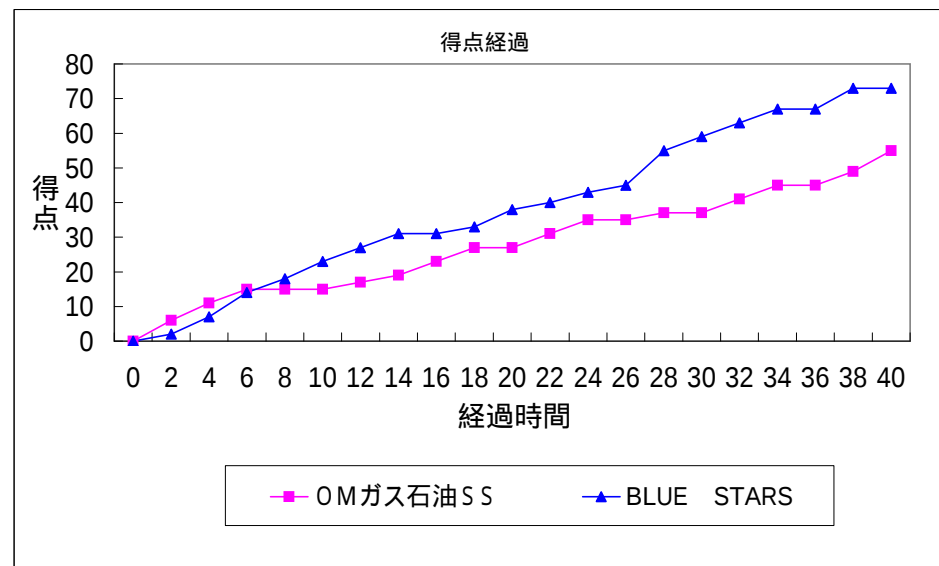


第36回全日本クラブバスケットボール選手権大会

競 技 結 果														
沖縄県 OMガス石油SS 55 15 - 23 12 - 15 10 - 21 18 - 14 埼玉県 73 BLUE STARS							期日	2010年3月22日						
							試合	女子決勝 12:50						
							会場	あづま総合体育館						
							主審	田中 光夫						
							副審	富田 陽子						
都道府県	16	沖縄県					都道府県	17	埼玉県					
チーム名	OMガス石油SS					チーム名	BLUE STARS							
監督	呉屋 健					監督	小柳 幸子							
コーチ	日越 延利					コーチ	小柳 幸子							
A・コーチ	呉屋菜美子					A・コーチ	高島 美希							
マネジャー	長嶺 麻衣					マネジャー	田中美樹子							
選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	
呉屋菜美子	4	14		6	2		関根 静香	5	11	3	1		2	
西兼盛しの	5	4		1	2	4	倉林 未来	7	3	1				
金城 智愛	6						細川 久美	8	8		4			
宮城ちづる	7	6		3		2	高島 美希	9	5	1	1		2	
宮城 綾乃	8						大島 弘美	10	10		5		2	
安森友梨奈	9						早野 光砂	11	27		11	5	4	
喜納由美子	10	9		4	1	3	田村 美奈	14	6		3		3	
仲村 果林	11						八木香代子	15	3	1				
山城 玲奈	13						亀田 亜希	16						
當銘 政子	14	2		1		1								
宮城 美樹	15	20		10		3								
合 計		55	0	25	5	13	合 計		73	6	25	5	13	



戦 評
両チームともマンツーマンでスタート。OMガス石油SSが 宮城の3連続シュートなどでリードする。BLUE STARSが 関根、早野のシュートで逆転したところでOMガスがタイムアウト。インサイド 宮城にボールを入れようとするが、BLUE STARSもディフェンスを頑張りなかなかパスが通らない。15対23とBLUE STARS8点リードで第1ピリオドを終える。 第2ピリオド、BLUE STARSは 細川のシュートなどで31対19とリードを広げるが、OMガスも 呉屋のシュート、西兼盛のドライブなどで6点差まで追いつける。残り3分、BLUE STARSのタイムアウト後は、大島のシュート、早野の速攻からのポストアップなどで得点を重ね、38対27のBLUE STARS11点リードで前半を折り返した。 第3ピリオドに入りOMガスが走り出し速い展開から得点し5点差まで追いつけるが、BLUE STARSの気迫あるディフェンスの前に徐々に得点が止まる。BLUE STARSは 早野のタップシュート、倉林の3ポイントシュートなどでリードを広げ、59対37で終わる。 第4ピリオドは一進一退の攻防となる。OMガスは 呉屋のジャンプシュート、宮城の粘り強いゴール下などで追いつけるが、BLUE STARSも 八木、倉林の3ポイントシュートで追撃を許さない。OMガスはあきらめず最後まで激しく動き続け追いつけるが、一歩及ばず。明るくユニークなベンチの応援で最後まで元気よく戦ったBLUE STARSが初の栄冠を獲得した。 <文責>伊澤 充